ウェビング点検マニュアル（ゼブラウェビング）

ウェビングの定期的な点検は、安全に使用するためにも必ず行ってください。交換対象とされているウェビングを使用し続けると本体への影響（故障の原因）だけではなく、　切断＝死　となる場合もございます。

ウェビングを点検されるスタッフは、その施設の責任者、又はオートビレイ機を使用しているエリアの担当者が必ず行ってください。　点検をする前に、オペレーターマニュアルを今一度お読みになり点検業務を行ってください。
ウェビングを何らかの方法で補修したり、類似商品などは絶対に使用しないでください。
以下、TRUBLUE XL、QUICKjump XL, zipSTOP IR、FlightLine zebraで使用されているウェビングのみ対象です。

ウェビング交換目安例

ダメージ例	備考
サイドダメージ	
	ウェビングのサイド部分が2.5cm以上解れ始めたら即交換してください。 小さな解れも徐々に大きくなりますので、発見した場合は、必ず注意をしながら点検をしてください。詳しくは、表２のステージ２をご覧ください。
表面ダメージ	
	表面（もしくは全体）に磨耗が酷く目立ちはじめた場合、又は通常の厚さの1.5倍以上膨れ上がってしまった場合、即交換してください。サイドの白い糸部分が目立ち始めたら交換時期です。詳しくは、表２のステージ４をご覧ください。
UVダメージ	
	野外で使用されている方へ：UVダメージが目立ち始めたら即交換してください。 色が薄く（白く濁る）なってきます。（オートビレイ機の場合は青い部分、 ジップストップはオレンジ色の部分、クイックジャンプはジャケット又は リップコード部分を指します）。詳しくは、表３のステージ２をご覧ください。
カビ	

濡れた状態でウェビングを保管するとカビが生えます。その状態が確認されたら即交換してください。

表１：ウェビングの交換目安

TRUBLUE オートビレイジャパンサービスセンター

PHONE 045-530-9569　WEB trublue.jp　EMAIL info@trublue.jp　株式会社サンドストーン

緑枠は交換不要（定期点検は引き続きお願いします）、赤枠は即交換してください。

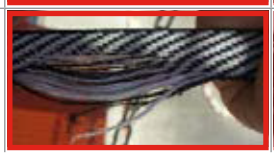
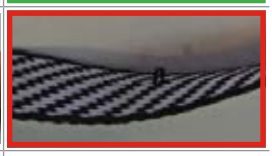
状態	サイドダメージ	表面ダメージ
新品		
ステージ１		
ステージ２	>2.5 cm (1 in)	
ステージ３		
ステージ４		
ステージ５		

表２：サイド及び表面ダメージ

状態	UVダメージ	ループ※ダメージ
新品		
ステージ１		
ステージ２		N/A

カビが生えたウェビング

状態に関わらず即交換してください

表３：UV及びループダメージ
※ループはウェビングをつなげる本体部分

トラブルシューティング

状態	想像される原因	対処方法
サイドダメージ 表面・全体ダメージ ジャケットダメージ リップコードダメージ ループダメージ	必要以上に振られながら降下する（スイング）	オートビレイ機：クライマーへ本体真下から降りるよう伝えて下さい。 クイックジャンプ：ジャンプ台から飛び降りず降下するよう伝えて下さい。
	間違った方向（場所）からジャンプをしている	オートビレイ機：設置部分の上部から絶対に降下させない下さい。 クイックジャンプ：支点から離れたポジションから降りないよう注意して下さい。
	ノズル内部のステンレス部分が変形している	ステンレス部分が変形している状態で使用すると磨耗が早まるだけではなく、 ウェビングへ与えるダメージも大きいので即交換が必要
	本体の設置方法が間違っている	オペレーターマニュアルにある設置方法を今一度ご確認ください。 斜めに設置されている場合、ウェビングの磨耗を早めます。
	砂埃やゴミなどが本体に付着している	使用していない時は、必ずカバーなどをしてください。 ウェビングが汚れいる場合は、使用後に必ず拭き取ってください（乾拭き）
	ウェビングが何かに常に接触している	接触しているものを移動してください（ホールド、ハリボテなど）
	通常の使用方法からの消耗	ウェビングは消耗品です。日々の点検で交換が必要と判断した場合は、 すぐに交換してください。
UVダメージによる 変色・変形	屋外使用時、雨によって濡れた状態のまま 放置・保管してしまった	使用後に必ず設置場所から外し保管してください。 又は、カバーなどを使用し本体とウェビングを日差しを遮断してください。
ジャケットダメージ	ジャケットを掴みながらジャンプをしている	ジャケットの下部（カラビナの接合部分）を掴むよう指示してください。
ウェビングにカビ 又は変色している	屋外使用時、雨によって濡れた状態のまま 放置・保管してしまった	ウェビングが濡れてしまった場合、必ず本体を外し、濡れた部分全てを引っ張り、 完全に乾かしてください。

表４：トラブルシューティング

TRUBLUE オートビレイジャパンサービスセンター

PHONE 045-530-9569　WEB trublue.jp　EMAIL info@trublue.jp　株式会社サンドストーン